

世界史

注意

1. 問題は全部で12ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 「統治」に関連する以下の文章を読み、設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

問 1 前6世紀末頃にアテネの指導者となったクレイステネスについて述べた文として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 1

- ① デーマゴゴスの一人として知られている。
- ② 僭主政治を確立し、中小農民の支持を得た。
- ③ コンスルのうち1名が平民から選出されることを法により定めた。
- ④ 血縁に基づく部族制から、地縁に基づく部族制へと改めた。

問 2 マケドニアのフィリッポス2世の主導により結成された、スパルタを除く全ギリシアのポリスの同盟の名称として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 2

- ① デロス同盟
- ② コリントス同盟
- ③ ペロポネソス同盟
- ④ ロンバルディア同盟

問 3 都市国家ローマが紀元前3世紀前半までにイタリア半島を征服していく過程で取った統治形態は、分割統治と呼ばれている。このことについて述べた文として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 3

- ① ローマは征服した諸都市の住民には決してローマ市民権を与えなかった。
- ② ローマは征服した都市ごとに個別に同盟を結び、それぞれ異なる権利と義務を与えた。
- ③ ローマは征服地を植民市、同盟市、属州に区分した。
- ④ 都市ローマは民会、征服地は元老院がそれぞれ統治した。

問 4 長期に渡ってインド社会を規定する重要な要素であり続けたカースト制度は、10世紀頃から身分階層の制度たるヴァルナ制度と様々な人間集団ジャーティとが結びついて形成された。ヴァルナ、ジャーティ、カースト制度に関連する文として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 4

- ① ガウタマ=シッダールタはヴァルナ制を信仰の基盤とした。
- ② インドを植民地とした際、イギリスはカースト制度を廃止した。
- ③ ジャーティの例として、ヴァイシャ、シュードラなどが挙げられる。
- ④ 『マヌ法典』は4つのヴァルナそれぞれが遵守すべき規範を規定していた。

問 5 国家を運営するにあたり、国庫収入の安定的確保は重要な課題に数えられ、税制の整備はそのための方策の一つである。アッバース朝の税制の特徴を表すものとしてもっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 5

- ① イクター制の導入
- ② カーリミー商人からの徴税
- ③ アラブ人に対する地租の免除
- ④ イスラーム教改宗者に対する人頭税の免除

問 6 首都の位置、規模は国家の運営において機能的にも象徴的にも少なからぬ意味を持つ。アッバース朝のカリフであるマンスールが造営した円形の首都の名称として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 6

- ① ダマスクス
- ② バグダード
- ③ カイロ
- ④ サマルカンド

問 7 アッバース朝期以降、奴隸をイスラーム世界外部から購入し軍事力として用いることが一般化していった。こうした奴隸軍人たちの中からは、王朝を興す者まで現れた。こうした奴隸ないし奴隸軍人を表すアラビア語表現として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 7

- | | |
|----------|--------|
| ① イェニチェリ | ② イマーム |
| ③ マムルーク | ④ スルタン |

問 8 ヨーロッパ中世において、貴族や教会、修道院といった領主がその領地を経営するかたちは、時代とともに変化した。中世前期の荘園制を特徴付ける要素として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 8

- | | |
|-------------|---------|
| ① 独立自営農民 | ② 地代の金納 |
| ③ 領主直営地での賦役 | ④ 農奴の解放 |

問 9 中世のローマ教皇は、ローマ＝カトリック世界において宗教的指導者であるのみならず、いわゆる教皇領においては世俗的領主としての側面も見せていた。教皇領の成立過程において大きく貢献した人物としてもっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 9

- ① フランク王クローヴィス
- ② フランク王ピピン
- ③ フランス王ユーグ・カペー
- ④ イングランド王ジョン

問10 教会改革が進められる中、11世紀後半から12世紀初頭にかけての皇帝陣営と教皇陣営との間の対立において、とりわけ司教や修道院長の叙任権の帰属が問題となったのは、皇帝にとって彼ら高位聖職者が帝国統治を支える存在だったためでもある。叙任権闘争と呼ばれるこの対立は、1122年に妥協的解決に至る。その際に皇帝と教皇との間で取り結ばれた協定の名称として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 10

- ① アウクスブルクの和約
- ② ヴェルダン条約
- ③ メルセン条約
- ④ ヴォルムス協約

問11 中世ヨーロッパにおいては、修道士たちの霊的生活の様態も時間とともに変化した。12・13世紀に西ヨーロッパに広く勢力を持ったシトー会は、共通の会則などによって結びついた修道院の集合である。シトー会の特徴としてもっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 11

- ① 未開地の開墾
- ② 都市民衆への説教
- ③ 聖職者妻帯に対する批判
- ④ モンテ・カッシーノ修道院を中心とする

問12 10世紀から13世紀にかけて、皇帝たちはしばしばイタリアへ赴き現地の政治に介入した。このことと関連する語句としてもっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 12

- ① ギベリン
- ② ジャックリーの乱
- ③ アルビジョワ派
- ④ カトー＝カンブレジ条約

問13 フランス王フィリップ4世が聖職者への課税などをめぐる教皇ボニファティウス8世との争いに際して、国内の支持を得るために行なった施策として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 **13**

- ① 三部会の開催
- ② 三部会の停止
- ③ 教皇庁のアヴィニオン移転
- ④ マグナ=カルタの発布

問14 人口増加などを背景に、12世紀から14世紀にかけてドイツ人による大規模な植民が行われた地域として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 **14**

- ① 黒海沿岸
- ② エルベ川以東
- ③ ライン川以西
- ④ 北海沿岸

問15 1397年、デンマーク王家のマルグレーテの主導により、スウェーデン、ノルウェーを合わせた北欧3カ国の同君連合が成立した。この国家連合の名称として、もっとも適切なものを以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 **15**

- ① カルマル同盟
- ② ハンザ同盟
- ③ ユトレヒト同盟
- ④ シュマルカルデン同盟

〔Ⅱ〕 以下の文章を読み、文章中の空欄(1)～(15)に適切な人名・語句を記入しなさい。解答用紙は(その2)を使用すること。

キリスト教は、5世紀に異端とされたネストリウス派が、唐代には中国にまで伝わり、(1)と呼ばれた。明代の中国では、イエズス会によってキリスト教の布教が行なわれた。イエズス会は初代総長に就任した(2)や日本布教を開始したことで有名なフランシスコ・ザビエルらが設立したカトリック修道会である。イエズス会の中国および日本布教の拠点となったのは、1557年にポルトガル人が明朝から居住権を得て貿易の拠点としていた、中国南部の港町(3)であった。

利瑪竇の中国名で知られるイタリア出身のイエズス会宣教師(4)は、中国最初の漢訳世界地図『(5)』を作成しており、この世界地図は東アジアにおける世界観に大きく影響したとされる。明朝の官僚であった中国人キリスト教徒の(6)は、(4)の活動を助け、西洋の学術を積極的に摂取した。(6)の編纂した『農政全書』は、(7)の著した『天工開物』と並ぶ科学技術書とされ、日本にも影響を与えた。さらに、(6)は西洋の暦法による明朝の暦法書『(8)』の編纂にも着手しており、(6)の没後、中国名では湯若望と呼ばれたドイツ出身のイエズス会宣教師(9)がそれを完成させた。1644年に(10)の主導する反乱軍が北京を陥落させて明朝が滅亡したが、(9)はその時も北京に踏み止まり、その後は清朝にも仕えることになった。

清代には(9)の要請を受けて、数学に精通したベルギー出身のイエズス会宣教師フェルディナンド・フェルベーストが北京で暦の作成に携わっている。(11)帝の時、中国南部で呉三桂ら漢人武将が清朝に対して起こした(12)の制圧にフェルベーストが制作したヨーロッパ式の大砲が使用されている。この制圧によって、清朝の中国支配が確立したとされる。18世紀にはイエズス会のブーヴェヤレジスらが、約10年をかけて中国初の全国実測図となる『(13)』を作成し、清朝の(11)帝に献上している。1727年、清はロシアとの間でモンゴル方面における国境・通商条約である(14)を結んだが、その中には北京におけるロシア正教会の設置に関する内容が含まれていた。17世紀以降、イエ

ズ会宣教師などによって中国の情報がヨーロッパに伝わり、ヨーロッパで中国趣味を意味する美術様式が流行したが、これはフランス語から(15)と呼ばれる。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

イギリスは、19世紀後半になると植民地との関係を再編成していった。インドでは1877年に(1)をインド皇帝とするインド帝国を樹立した。インドへの道にとって重要なスエズ運河はフランスの(2)によって建設されていたが、首相の(3)はスエズ運河の株式を買収して運河の経営権を手に入れた。カナダは、(4)を中心にニューフランス植民地が形成されていたが、1763年の(5)でイギリス領とされた。1867年には(6)となった。

太平洋地域では、18世紀後半の(7)による探検の後、イギリスの流刑植民地となっていたオーストラリアは、先住民の(8)を奥地に追い払い、自由移民による人口増加や金鉱発見によって発展していった。1901年にオーストラリア連邦となった。

アフリカでは、1870年代までにリビングストンと(9)が探検を行って、その様子が明らかになっており、(10)の提唱で開催された1884年から85年のベルリン会議では、コンゴ川流域の統治権を(11)に、ニジェール川河口の統治権を(12)に認め、アフリカ分割が行われた。イギリスの植民地相の(13)は、帝国主義政策を推進して1899年から1902年に、南アフリカ戦争を引き起こし、ブール人と戦い、勝利した。

20世紀に入ると、中東地域では、後に深刻な「パレスチナ問題」が生まれることになる矛盾した約束が、まず1915年になされ、ついで1916年にまとめられた(15)は、後にロシア革命後に革命政府によって暴露されることになり、さらに1917年にも別の約束がなされた。(16)領だったパレスチナは1920年にイギリスの(17)となった。

イギリス帝国は、1931年の(18)によって変容を遂げ、本国と対等の国家からなるイギリス(19)となった。第二次世界大戦後は、脱植民地化の動きが急となり、インドは1947年にイギリス(19)内の(6)として(20)と分離して独立した。

問19 空欄(19)にあてはまるもっとも適切な語句を以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 34

- ① 国民会議 ② 連盟 ③ 帝国会議 ④ 連邦

問20 空欄(20)にあてはまるもっとも適切な語句を以下の中からひとつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。 35

- ① カシミール ② バングラデシュ
③ パキスタン ④ パンジャーブ